

水道事業 料金改定について

荻原出張所 令和6年7月17日

	発言内容	回答
1	料金改定の理由としては、水道管の更新のためというところか。	大台町の水道管については、耐用年数を超えて老朽化してきており、耐震性のないものがほとんどです。特に宮川地区の南岸に布設されている管路、南から菅木屋に布設されているものは重要管路となりますが、耐用年数を超えており耐震性もない管路であるため、今年度耐震化を兼ねた更新を行う実施計画を行っているところです。更新延長も長く大きな事業費がかかることでもありますので、生活排水処理事業と同時期になってしまったことは誠に申し訳ないのですが、料金改定を行わせていただきたいと思います。
2	漏水は多いのか。	重要管路の漏水は年間1、2箇所程度です。給水管等の漏水は結構な件数がありますが、まずは重要管路の更新を行っていきたいと考えています。
3	水道管の埋設の位置とか、詳しい資料はあるのか。	布設年度の新しいものについては、竣工図をデーター化して管理しているため、分かりますが年度が古いものについては残っていないものが多いです。但し、地図に水道管の大きさや布設位置を落として管理をしているため、ピンポイントで分かるわけではないですが、おおまかな位置等については管理しています。
4	宮川南岸の道には、下水道管も布設されており、道には結構な本数の管が入っていると思うが。	特に茂原から菅木屋にかけては、下水道管や三瀬谷の導水管等も布設されており、多いところでは5本ぐらい埋設されていると把握しています。新たに埋設するときは、今の管の上に布設するとか、仮設管を設置するなど考えなくてはならないと思っています。
5	県下でも高い料金となっているのはなぜか。	今回の料金改定を行うと、三重県で志摩市に次いで2番目に高い料金になりますが、報道などされているように、水道施設の更新は全国的に問題となっており、他の市町も料金改定を実施していく方向であることを把握しています。
6	改定率25%というのは高いと思うが、先に生活排水処理事業の改定(案)を聞いてしまっているので、妥協できる案のように思う。	先に説明させていただいた生活排水処理事業につきましては、元々の料金が高く、改定率も高いため、改定金額が大きくなっています。水道料金につきましては、現在の料金設定が基本料金が税抜きで1,200円、超過料金が180円と金額が低いいため、改定率は高いですが、改定金額はそれほど大きくない額となっています。
7	水道料金の改定は今まであったのか。	平成27年に1度、改定率20%でさせていただいています。